

2019年春のフェレットショー延期に関するお知らせ

梅花の候、皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、ライジングサン実行委員会運営のフェレットショーへのご参加、ご支援、厚く御礼申し上げます。

さて、当委員会は、2013年以降、おおよそ1年に2回、合計13回のフェレットショーを開催してまいりました。年々参加者も増え、フェレットのことを1日中考えていただける幸せな時間として、フェレットショーを開催してきました。ご存じのとおり、実行委員会のスタッフは、全員がフェレットと関係のない本業を持ち、フェレットショーの運営に関しましては、完全ボランティアで、夜間や毎週末の休日などのプライベートな時間を利用し、事前準備及び運営を行ってまいりました。準備期間は事実上、数名のスタッフで行っているのが現状です。メインスタッフが一人でもかけると開催は厳しい状況になります。

この度、諸事情により、従来通りの開催は難しいとの思いがあり、そのため、年明けより、今春のフェレットショー開催に向け、スタッフ間で話し合いを進めてまいりました。熟慮の結果、個人の犠牲をしいての無理な開催は、皆さまに楽しんでいただく楽しいフェレットショーを提供するにあたり本末転倒との意見が多数となり、今回は1回お休みをさせていただくことに決断いたしました。楽しみにしていただいているフェレットオーナー様におかれましては、タイトルの件など重々承知しております。申し訳ない気持ちでいっぱいですが、時に、心ない発言を耳にするにあたり、どうしても、体力の限界、気力の限界に至ります。苦渋の決断ではありますが、1回お休みをいただくことをお願いする運びとなりました。何卒、ご理解いただきたく、ここにご報告させていただきたいと思っております。

今後、再開に向け、事前準備に関わってくださるボランティア様、フェレットショー当日も運営に関わっていただける終日ボランティア様のご支援がもっともっと頂ければとてもありがたく、再開もまた可能かと思っております。できる限りのご支援を頂けますよう、心からお願い申し上げます。

また、当委員会だけではできませんことにも限界がございます。全国で、当委員会以外のグループや企業様でフェレットショーの主催をご検討いただける方がおられましたら、是非、お申し出いただければと思います。

なお、タイトルに関しましては、アメリカフェレット協会の規定により、フェレットショーの中止などによる、代替え加算など、勝手な加算は禁じられております。あと少しでゴールドのフェレットちゃんにおかれましては、本当に、大変申し訳ないことですが、何とぞ、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

2019年2月10日

ライジングサン・フェレットショー実行委員会